

第 6 章

その他の研究

1 その他の研究

(1) 初任段階教員（1年次）への指導

① 授業者支援会議の導入

今年度から初任段階教員への研究授業の指導に対して、「授業者支援会議」の手法を取り入れた。これを導入したねらいとしては、初任段階教員の授業力向上を第一として取り入れたものである。内容としては、研究授業の中で初任段階教員が普段から授業を行っていく上で、困っていること、悩んでいることをオーダーとして、2から3つ書き出してもらい、それを参観者に見てもらい、授業後にアドバイスをもらい、その中から2から3つを次の授業時に実践できることを授業者本人が選択し、参観者の前で宣言し、実践するものである。今回の授業研究では、各学年1、2名、管理職2名を参観者とし、計6名の教員を支援者として参観してもらった。また、それ以外にも該当学年の教員については、参観者としてほぼ全員が短時間ではあるが、参観してもらうように取り組んだ。

授業者支援会議においては、当初15分から20分間で全てを終了させる予定だった。支援者からたくさんの助言をいただくことができたため、30分ほどかかったが、初任段階教員にとっては、貴重な機会にすることができたのではないかと考える。また、今回の授業者支援会議での助言の選択、宣言をした後に、それが実践することができたのかを振り返りレポートを作成することで、初任段階教員の授業力向上が図ることができる一つのきっかけになったのではないかと考える。

(2) 校内学習会の実施

① 校内学習会の意味について

今年度も初任段階教員や新転任者を中心として、校内学習会を8回行った。ねらいとしては、教員の知識、技能、態度の向上を図ることや自己の興味や課題に向けた学びを行うための2点である。以下の表は、今年度の校内学習会の内容と対象者一覧である。

日 程	実 施	内 容	対 象 者
4月25日	進路指導部	3年間の進路の流れについて～現場実習～	・初任2年目まで ・転入者 ・興味のある職員
5月30日	教 頭	発達障がい理解について	・初任5年目まで ・転入者 ・興味のある職員
6月20日	教務部	観点別評価について	・初任5年目まで ・転入者 ・興味のある職員
7月18日	研修部	自己理解を深める指導方法について	・初任2年目まで ・転入者 ・興味のある職員
9月26日	生徒指導部	生徒指導における注意点について	・初任2年目まで ・転入者 ・興味のある職員

10月24日	研修部	アンガーマネージメントについて	・初任5年目まで ・転入者 ・興味のある職員
12月19日	養護教諭	食物アレルギー、嘔吐処理について	・初任2年目まで ・転入者 ・興味のある職員
2月20日	教務部	新学習指導要領について (新しい高等部の在り方)	・初任2年目まで ・転入者 ・興味のある職員

② 校内学習会における成果と課題

前期の内容については、研修部が中心になって内容を検討してきたが、後期の内容については、初任段階教員や新転任者が知りたいことをアンケートにとり、知りたいことを中心に学習会を行ってきた。学習会自体も15分間設定のため、その内容によっては興味のある教員も参加し、多いときは20名近くの参加者があるときもあった。そのため、ねらいにしている2点については、達成することができたと考える。課題としては、時間が限られているため、内容が焦点化されてしまうことがあった。そのため、対象者が期待していた内容と違うことがあった可能性もあるため、新年度のアンケート時に具体的にその内容の何について聞きたいのかを確認していく必要がある。

○授業者支援会議、授業実践までの流れ

【事前準備：授業者】

オーダーの明確化

→生徒が主体的に活動をするためにはどんな工夫が考えられるか。など

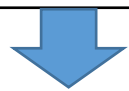
※オーダーを曖昧なものにしないこと



【事前準備：支援者】

授業者のオーダーの理解（オーダーが明確に記載されている方が支援者にとっても理解しやすい）

→授業前日に授業者と支援者で5分程度の打ち合わせを行い、内容を確認する。



【授業当日】

○授業者

授業情報を提供する場

○支援者

授業者支援の支援情報収集の場

→・提示されたオーダーに対するアイディアを記入する。（付箋1枚につき1アイディア）

・思いついたことは何でもいいので全て書いてください。



【授業者支援会議】

1 授業者より本日の授業研究について実践を振り返って一言

2 支援者よりオーダーへのアイディアを様々な観点から提案（+今後に向けた授業改善の観点も追加）

→例）発問 板書の仕方 提示の仕方 教室環境など

3 提案されたアイディアの整理

→出された付箋をカテゴリーに分けていく

4 授業者によるアイディアの選択

→カテゴリー分けされた中から次時に改善できるアイディアを2～3つ選択する。



【事後実践】

○授業者支援会議の中で選択した2～3つのアイディアを取り入れた授業実践を行う。

→実践後、振り返りレポートを用いて実践した成果と課題を記入して提出する。

→参観者を決め、取り入れたアイディアを実践できているかを確認し、助言等を記入する。

授業研究検討シート（支援者）

授業日時		場所	
教科及び領域		単元名	
		題材名	
学習集団		授業者及び 共同授業者	
授業者の視点 (オーダー)			

支援者記入欄

授業研究検討シート（参観者）

授業日時		場所	
教科及び領域		単元名	
		題材名	
学習集団		授業者及び 共同授業者	
授業者の視点 (オーダー)			

参観者記入欄

授業者のオーダーに対する意見、今後の授業改善に向けたアドバイスを記入してください。
--

授業研究検討シート（授業者）

授業日時		場所	
教科及び領域		単元名	
		題材名	
学習集団		授業者及び 共同授業者	
授業者の視点 （オーダー） ※1			

（※1）授業者は今回の授業に関わって、どのような点について意見をもらいたいかを2～3つ記載してください。

授業者記入欄

○授業者支援会議を経て、選択改善策がどのように生かされたのかを記入してください。

○学年 ○○科 学習指導案

単元・題材名 (授業名)		生徒	○○科○年生徒○名
		場所	○○科○年教室
日 時	平成○年○月○○日 (○) ○校時	指導者	T1 : T2 : T3 :

1 授業のねらい

(単元の目標)

- ・~~~~~
- ・~~~~~

(本時の目標)

- ・~~~~~
- ・~~~~~

(オーダー)

- ・~~~~~
- ・~~~~~

何について意見をもらいたいのか
を2～3つ明確に記入する。

2 生徒について

- ・~~~~~
- ~~~~~
- ~~~~~

学習集団の実態や特徴を具体的に
記入

3 指導計画

第1回 ○月○日 : 前時の復習、○○を用いた△△の学習

第2回 ○月○日 : ○○を用いた△△の学習2回目 (本時)

第3回 ○月○日 :

この程度の概要を記す

4 授業配置図

生徒の配置、MT, ST
の配置、教材等の配置を
記入する。

5 本時の展開

	学習活動	生徒の活動	教師の活動		教材教具
			MT	ST	
導入 ○分	・ ～～～	・ ～～～～～～	・ ～～～～～～～～	・ ～～～～～～～～～～	
展開 ○分	・ ～～～	・ ～～～～～～	・ ～～～～～～～～	・ ～～～～～～～～～～	
整理 ○分	・ ～～～	・ ～～～～～～	・ ～～～～～～～～	・ ～～～～～～～～～～	

6 事後授業実践展開案

単元・題材名 (授業名)			生 徒	〇〇科〇年生徒〇名	
			場 所	〇〇科〇年教室	
日 時	平成〇年〇月〇〇日 (〇) 〇校時		指 導 者	T1 :	T2 : T3 :
本時の目標	・ ~~~~~ ・ ~~~~~ ・ ~~~~~				
支援者会議での アイデア	① ~~~~~ ② ~~~~~ ③ ~~~~~				

前回の支援者会議を受けて、
 自分で選択したアイデア
 を記入する。

	学習活動	生徒の活動	教師の活動		教材教具
			MT	ST	
導入 〇分	・ ~~~~	・ ~~~~~	・ ~~~~~ ① _____	・ ~~~~~	
展開 〇分	・ ~~~~ ② _____	・ ~~~~~ ③ _____	・ ~~~~~	・ ~~~~~	
整理 〇分	・ ~~~~	・ ~~~~~	・ ~~~~~	・ ~~~~~	

※取り入れたアイデアの箇所については下線を引く。